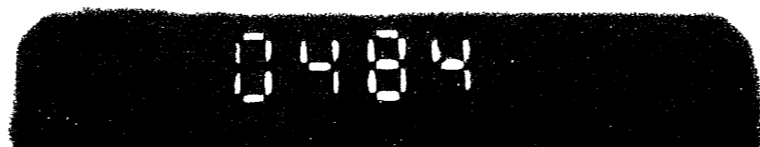


E-1621



情報部

水谷地地方...
昭和六年二月二日
分送 陸.1.0.1-1

公第一六號

昭和六年二月二日

在オデツサ

領事 田中文一

外務大臣男爵幣原喜重郎殿



一九三一年度ウクライナ共和國經濟計畫ニ關シ報告ノ件
一九三一年度ハ恰モ五ヶ年計畫ノ第三年度ニ相當シ本年度ニ於ケル計畫遂行ノ如何ハ直接五ヶ年計畫全體ノ運命ヲ左右スルモノト思惟セラレ一九三一年度「ウクライナ」共和國「コンドロール」數字ノ編成ニ當

記録係 各國老學...
蘇聯邦五年計畫

3/13

リテハ「ソウエト」當局ニ於テモ特ニ深く考慮スル處アリタリ其内容ヲ検討スルニ一九二九年度乃至一九三〇年度ニ比シ數字のニ歴大ナル増加(産業總生産額ハ前年度ニ比シ三五%ノ増加ナリ)ヲ示シ特ニ工業及農業方面ノ發展著シク全力ヲ擧ケテ五ヶ年計畫ノ四年間實行ヲ目標トセリ此ハ五ヶ年計畫初二ヶ年並ニ特別期(一九三〇年十月十一月十二月ノ三ヶ月)ノ成績概シテ良好ナルニ基クモノト云フヘシ之ヲ數字ニ付テ見ルニ一九三一年度ニ於ケル官公營工業ヘノ投資額ハ前年度ノ八八五百萬留ヨリ一四六五百萬留ニ即チ六七八%、其總生産額ハ七三一八百萬留ニシテ五三%ノ増加ナリ
鐵道貨物輸送額ハ一二五百萬噸ニシテ五ヶ年計畫最終年度ノ豫定量ヲ凌駕セリ

BII

E-1621

0485

農業方面ニ於テハ共營運動ニ留意シ一九三一年度ニハ全耕地面積ノ約八〇% (ステツブ地方ハ九四%) ヲ「不逞農協コルホズ」ニ参加セシムル豫定ニシテ「ソフホズ」ノ耕地面積ハ二百十萬「ヘクター」ニ達スル豫定ナリ農具「トラクター」貸下農場ハ現在ノ二一四ヶ所ヨリ三二一ヶ所ニ増設シ「トラクター」使用耕作面積ハ「ウクライナ」全耕地面積ノ二四%ニ及フ豫定ナリ又總生産額ハ前年度ニ比シ一八%、農産物商品量ハ三四% (工業原料農産品ハ八四%ナリ)ノ増加カ夫々豫定セラレ居レリ

畜産方面ニ於テハ豚九〇%、牛一二%ノ増加ノ豫定ナリ
教育文化方面ニ於テハ一般義務教育ノ實施並ニ文盲退治運動ニ重ヲ置キ勞働學校 (小學校ニ當ル)ノ就學兒童ハ三百五十萬人ヨリ三百九十

BII

三萬九千人ニ、工場附屬學校ノ生徒ハ二十八萬人、高等專門學校學生ハ二十七萬五千人ニ夫々増加スル豫定ナリ
右一九三一年「ウクライナ」共和國經濟計畫ニ關スル全「ウクライナ」中央委員會ノ決定譯文別紙ノ通相添へ報告申進ス

BII

全「ウクライナ」中央委員會決定譯文
 一九三一年度「ウクライナ」共和國「コントロール」數字ニ關スル第十一回全「ウクライナ」中央委員會第三次會議ノ決定

工業方面

(一) 一九三一年度ニ於ケル全「ウクライナ」工業ノ總生産額ヲ七三一八百萬留ト決定ス即チ一九三〇年度ニ對シ五三〇%ノ増加トスA類ニ屬スル工業ノ生産額ヲ四三〇四百萬留(五六二%増)B類ノ生産額ヲ三〇一四百萬留(四八六%増)トシ工業「コペラチャ」ノ總生産額ヲ八九三三三百萬留(六九四%増)ト決定ス

(二) 工業ノ各重要部門ノ生産豫定額ヲ次ノ如ク決定ス

部門名稱	生産額	一九三〇年ニ對スル増加率
「ドネツ」石炭	四九五 百萬噸	二八二%
(「ウクライナ」ノ部)		
コークス	八三 百萬噸	四二四%
褐炭	一一〇〇千噸	一
鐵鑛	一一三 百萬噸	三一二%
銑鐵	五一 百萬噸	四二二%
鋼鐵	四五 百萬噸	四三二%
鐵板	三六 百萬噸	三八六%
磷酸肥料	五六〇〇千噸	一二六七%
硫酸	二一〇〇千噸	六四一%
苛性曹達	二七六〇千噸	三二七%

BII

BII

E-1621

0487

セメント	五八六〇〇	樽	七八九%
鑛山用機械製造	一九四五	百萬留	五二八%
シヤモト	四〇四〇	千噸	六六七%
ダイナス	一九〇〇	千噸	七三六%
化學用機械製造	七八一	百萬留	四二五%
農業用機械及器具	三七六〇	百萬留	五五一%
バルバグジス	一九九三	百萬留	七八七%
砂糖(双目)	一八六七〇	百萬噸	六六〇%
日向葵油	五三七	百萬噸	一八二%
卷煙草	一六六七七〇	百萬本	四五七%
マホルカ煙草	三五〇五〇	千箱	三五五%

BII

罐詰類	一七三〇	百萬罐	二〇〇〇%
材木	三三一四三	千噸	七六二%
皮革	二〇〇	百萬噸	一〇%

(三) 工業ノ品質的方面ニ於テハ勞働能率ヲ三〇%向上セシメ生産原價ヲ一〇%降下セシムルコトトス

(四) 「ウクライナ」工業ヘノ投資額ヲ一四六五六百萬留ト決定シ其中A類工業一三一五七百萬留、B類工業一四九九百萬留トス

工業ノ各種重要部門ヘノ投資額ヲ次ノ如ク決定ス(單位百萬留)

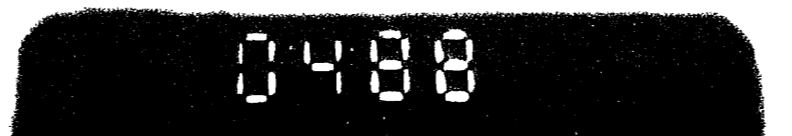
石炭工業(建造費ノ低減ヲ見積リタルモノ) 二三二

黑色金屬 三三〇

機械類製造 一八〇

BII

E-1621



化學工業

四五

建築材料製造

八四

「コペラチヤ」工業

三二

ドネプロストロイ（發電所）

一五九

(五) 「ウクライナ」國家計畫ニ關係ナキ新規工業建設事業ヲ原則トシテ認メ事業計畫ノ編成並ニ之カ完成ヲ人民委員會ニ委任ス

三 電化事業方面

發電所ノ建設費ヲ「ライオン」發電所二六三、五百萬留（其中發電所建築費一四三百萬留、電力供給設備一二〇、五百萬留トス）市部三〇、七百萬留、村落三、八百萬留ト決定ス

人民委員會ニ委任シテ本計畫ノ實現殊ニ「ドンパス」ノ發電所及電力

供給設備ノ完成ヲ監督セシム

三 農業方面

「ソフホズ」及「ヨコルホズ」ノ改善並ニ擴張、收穫率ノ引上及粒穀問題ノ解決等ニ依リテ從來ノ成功ヲ保持シ原料用農産品、飼料及野菜園藝ノ作付面積ヲ増加スル目的ヲ以テ農業ニ關シ次ノ如キ生産計畫ヲ決定ス

(一) 作付總面積ヲ三千萬「ヘクター」（一九三〇年度ノ二七、五百萬「ヘクター」ニ對シ）ト決定シ其中「ソフホズ」ノ作付面積ハ二百十萬「ヘクター」トス

一九三二年度ニ於ケル牧畜業ノ發展ニ資スル爲人民委員會ニ委任シテ一九三一年度ノ飼料秋蒔計畫ヲ追補擴大セシム

BII

BII

(二) 一九三二年一月一日現在ニ於ケル家畜(耕作用ヲ除ク)増加額ヲ

一九三一年一月一日現在ニ比シ次ノ如ク決定ス

牛	一二%
豚	九〇%
羊	一八%

(三) 一九三一年度ニ於ケル農業總生産額ヲ一九三〇年度ノ三八〇〇百萬留ニ比シ四五四九百萬留即チ一七〇%ノ増加ト決定ス

(四) 農業方面ニ於ケル社會生産計畫ニ照應シ社會化部門(社會文化施設費ヲ除ク)ヘノ投資額ヲ五七三、七百萬留ト決定シ其中共和國ノ國營農場ヘノ投資額ヲ四〇三、七百萬留トス
國營農具「トラクター」貸下農場ヲ現在ノ二百十一ヶ所ヨリ三百二十

BII

一ヶ所ニ増加スルニ必要ナル數量ノ「トラクター」ヲ「ウクライナ」ニ移入スルコトヲ決定ス

四 運輸及交通方面

- (一) 産業重要部門ノ生産豫定額ニ基キ一九三一年度ニ於ケル鐵道輸送貨物ヲ一二五百萬噸即チ一九三〇年度ニ比シ四七%餘ノ増加ト決定ス
- (二) 各種運輸事業ヘノ投資額ヲ四二〇百萬留ト決定シ其中無軌道運輸ヘノ投資額ハ一〇〇百萬留トス
- (三) 前記投資額ノ範圍内ニ於テ「ドニエブル」河ヲ一九三一年度ノ運輸系統ニ組入レ航行條件及相當船舶ノ準備ヲ保障セシム
本事業ノ重要性ニ鑑ミ人民委員會ニ委任シテ造船事業ノ擴張及水運ノ利用ニ關シ適當ナル手段ヲ講セシムルト同時ニ勞農監察人民委員部ヲ

BII

シテ造船事業ノ定期検査ヲ執行セシム

(四) 無軌條道路修築事業ノ改善ニ付適當ナル手段ヲ講セシメ特ニ勞力ノ合理化ニ付留意セシム

(五) 「ウクライナ」共和國ノ行政區劃改正、農業ノ共營化及工業中心地ノ増加ニ伴ヒ交通組織ノ改革及擴張ハ一九三一年度ニ於ケル最重要問題ナリ仍テ本事業ヘノ投資額ヲ三千萬留ト決定ス尙材料ノ捻出ノ場合ニハ本投資額ハ増大セラルルモノトス

五、建築方面

「ウクライナ」産業ヘノ投資總額ハ三三三八百萬留ナルニ鑑ミ一九三一年度ニ於ケル大建築ノ資本額ヲ一九三〇年度ノ一、一一一百万留ニ比シ、八三五百萬留ト決定ス斯ノ如キ歴大ナル建築ノ「プログラム」ヲ

BII

遂行スルカ爲ニハ建築事業ノ季節性ノ絶對的廢止及無休年制ノ採用ヲ必要トシ又事業ノ廣範ナル機械化ヲ圖ル爲各期毎ノ計畫ヲ樹立スルコトヲ要ス一九三一年度ニ於テ特ニ留意スヘキ事項ハ不良材料ノ廢棄及建築カ絶對ニ必要トセサル箇所ノ鐵材並ニ「セメント」使用ノ廢止ナリ建築材料ノ濫費防止運動ヲ擴張スルト共ニ事業組織ノ改善並ニ材料ノ節約ヲ圖ルコトトス

六、共產經濟及住宅

「ウクライナ」ノ共產經濟ヘノ投資總額ヲ聯邦經營工業ノ資金ヲ除キ一〇八、五百万留ト決定ス一九三一年度「ドンパス」ニ於ケル建築事業及勞働者住宅ノ擴張ノ必要ニ鑑ミ政府ニ委任シテ必要量ノ建築材料ノ供給ヲ保障セシム

BII

住宅建築ヘノ投資額ヲ二〇〇百萬留ト決定ス

七、労働方面

(一) 労働生産能力ノ發達（工業三〇%、建築二五%）ヲ豫想シ一九三一年度ニ於ケル労働力量ノ増加ヲ次ノ如ク決定ス

工業 一四五%（實習生ヲ加ヘ二〇、一%トス）

建築 二三、六%

農業社會化部門 四〇、五%

社會文化事業 二一、六%

同時ニ「ウクライナ」國家機關ノ勤勞者及個人經營農業ノ雇傭労働者ヲ減少セシムルコトトス

全産業（農業ヲ除ク）ノ要求スル労働力追加平均年量ヲ三十四萬六千

BII

人季節労働ヲ加ヘ六十七萬人ト豫定ス

(二) 一九三一年度ニ於ケル労働力ノ不足ヲ豫想シ労働人民委員部ニ對シ労働市場ノ偶發的統制ニ代フルニ現存労働豫備軍ノ有效ナル利用ヲ計畫セシメ其際特ニ「プロレタリア」分子ノ利用ニ注意セシム

之ト並行シテ各企業ニ於テハ生産ノ合理化、労働組織ノ改善及労働力不用部分ノ排除等労働力ノ有效ナル利用ニ關シ適當ナル手段ヲ講セシム

(三) 季節労働及追加労働力ニ對スル地方ノ要求増大ニ伴ヒ都市ノ労働豫備軍ハ漸次不足ヲ告クルニ至ルコトヲ指摘シ人民委員會ニ委任シテ農村労働豫備軍ノ計畫的招聘、「コルホズ」組織ト工業トノ聯絡保持及専門労働者ノ養成並ニ之カ重要部門ヘノ派遣等ニ關シ總ユル手段ヲ

BII

講セシム

八 供給方面

(一) 労働者へノ供給ヲ保障スル爲一九三一年度ニ於テハ國家ノ手ニ依ル商品就中食糧品ノ最大限度ノ動員ヲ必要トス其ノ供給ニ當リテハ先ス社會建設事業ノ重要部門ヲ保障スヘキモノトス
制限供給制度ノ擴張普及ヲ圖ルト同時ニ都市ニ於ケル食糧品企業ノ擴張ヲ圖ラシム

(二) 商業へノ投資額ヲ一二九百萬留ト決定シ其中都市近接農村ノ「コベラチヤ」經濟組織ニ對シ四千萬留ヲ投資シ市「ソウエト」及「ライオン」執行委員會ヲシテ之等近接地ノ占有ヲ監督セシム其他共同食糧品企業ニ四二九百萬留、聯邦商業機關ニ一四一百万留ヲ投資スルモ

ノトス

九 社會文化施設

(一) 一般國民教育及専門家養成ニ關スル一九三〇年度ノ施設擴張ノ結果ニ徴シ社會文化事業ハ社會主義的改造過程ニ於ケル國民經濟ノ一構成分子タルコトヲ認ム

(二) 社會文化事業殊ニ一般義務教育ノ實施、文盲退治及専門家ノ大量養成ニ關シ「コントロール」數字ニ規定セラレタル各種施設、方法ヲ認可ス

(三) 保健事業特ニ労働ノ健全化ニ關シ「コントロール」數字ニ規定セラレタル施設、方法ヲ認可ス尙本事業ニ關シテハ「ドンバス」労働者區域及農村ノ社會化部門ニ特ニ注意セシム

BII

BII

一〇、財政計畫

一九三一年度「ウクライナ」共和國ノ財政計畫ヲ歳入六十五億留、歳出五十五億留ト決定ス

(終)

BII.

E-1621

0494